

AT利活用ワークショップ in 東京

～ 作業療法への応用とネットワークの構築 ～

『日本作業療法士協会では、作業療法士によるアシスティブ・テクノロジー（AT）の活用を支援する事業を展開します。デジタル技術やアシスティブ・テクノロジーを作業療法の実践に活かし、利用者の「できる」「参加できる」を広げる支援を地域で当たり前にする。生活期から地域生活まで切れ目なく支援をつなぐ体制づくりを推進するワークショップを企画しました。ぜひご参加ください。』

■ 開催概要

主催：日本作業療法士協会 生活環境支援推進室

共催：一般社団法人 東京都作業療法士会

日時：2026年7月25日（土）

対象：日本作業療法士協会 会員

参加費：無料

開催形式：ハイブリッド開催（対面・オンライン）

会場：日本作業療法士協会 事務局 3階

住所：東京都台東区寿1-5-9盛光伸光ビル

アクセス：

定員：オンライン定員：50名（午前のみ参加）

対面定員：20名（全日参加）

| 時間 | プログラム内容 | 形式 |
|---------------|---------------------------------|-------------|
| 10:15 - 10:30 | 受付・オンライン入室開始 | オンライン 対面 |
| 10:30 - 11:30 | AT利活用支援の事業説明 | オンライン 対面 |
| 11:30 - 12:00 | 地域連携：東京都障害者ICT 総合支援センターの取り組み | オンライン 対面 |
| 12:00 - 13:00 | （オンライン終了 / 対面参加者：昼休憩） | - |
| 13:00 - 15:00 | 実技研修（4ブース・ローテーション） | 対面のみ |

■ 申込方法 URL: <https://forms.gle/DMEnF8FogSTfviiMA>

■ 申込締切 2026年06月19日（金）

先着順となりますことご了承ください。

■ 問合せ先 ot-robot@jaot.or.jp



午後のプログラム（対面参加者のみ・ローテーション制）

対面参加者の皆様には、以下の4つのブースをローテーション形式で体験いただく予定です。

- パラeスポーツ（ゲーム）：入力デバイスの選択や環境調整など、操作支援の実感を体験します。
- IoT活用（家電操作）：スマートホーム技術を用いた環境制御の方法を体験します。
- アクセシビリティ活用：スマートフォンやタブレットのアクセシビリティ機能を用いた操作支援を学びます。
- OT × AT つながりワーク：グループワークを通じて、ICT総合支援センターやセラピスト同士のネットワークを構築します。

